

東障校だより

1



編集：東京障害者職業能力開発校 広報部会

〒187-0035 東京都小平市小川西町2丁目34-1 電話：042-341-1411(代表) FAX：042-341-1451

■東障校って、どんなところ？■

皆さま、はじめまして。東障校（東京障害者職業能力開発校）では、自身の障害と向き合いながら就職を目指す皆さんに私たちの取り組みをもっと知ってもらおうと、『東障校だより』を創刊することになりました。今回はまず、私たち東障校について、そのポイントをご紹介します。東障校は、国が設置し東京都が運営している職業訓練施設です。今年、おかげさまで創立77年を迎えました。就職するために必要なことを確実に身につけられる、いわば「未来が、身につく。」場所です。

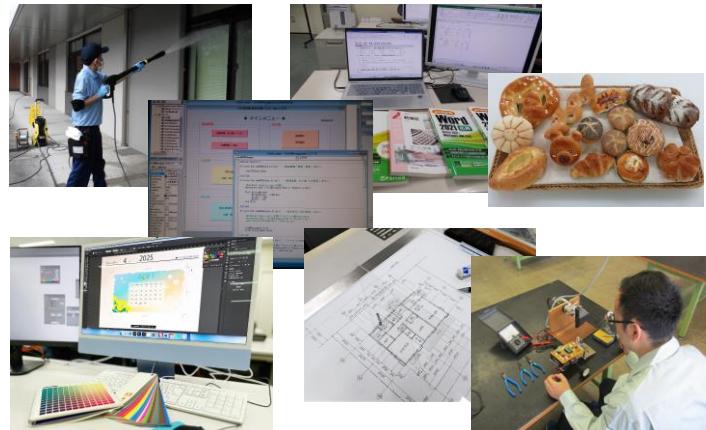


あなたに合ったスキルが身につく、多様な訓練コース

東障校には、全部で12の訓練コースがあります。入校対象は、身体障害、精神障害・発達障害、知的障害をお持ちの方々です（科目により違いあり）。

◆専門知識や技能を習得して就職を目指す方

- 調理・清掃サービス科（6ヶ月コース）
- オフィスワーク科（6ヶ月コース）
- ビジネスアプリ開発科（1年コース）
- ビジネス総合事務科（1年コース）
- グラフィックDTP科（1年コース）
- ものづくり技術科（1年コース）
- 建築CAD科（1年コース）
- 製パン科（1年コース）
- OA実務科（1年コース）



◆個々に応じたサポートを受けながら

就職に必要な基礎能力を高めたい方

就業支援科（3ヶ月コース）



◆社会人としてのマナーや協調性を身につけ一般就労を目指す方

実務作業科（1年コース）



◆個々に応じたサポートを受けながら

自分に合った就職を目指す方

職域開発科（6ヶ月コース）



訓練も、生活指導も、就職も。手厚い支援体制

各科目には、職業に必要な知識、技能を実践的に教える指導員や講師の他に、生活面での各種支援を行う生活指導相談員、就職活動に必要な書類作成のアドバイスから、面接練習、就職後の一定期間の定着支援までを担う就職支援推進員や職場定着支援員など、入校された生徒の皆さんをさまざまな面から支援するスタッフが手厚く配置されています。



多様な取組による、たしかな就職



生徒の皆さんに向け、ハローワークと連携した就職支援を行うだけでなく、修了生の体験談や採用企業のお話を通じて就職後のイメージがつかめる就職支援セミナー、企業の紹介や予備面談が受けられる校内企業説明会と、東障校独自の就活イベントを実施しています。クラスでの就職支援に加え、このような取組により、大手企業の特例子会社から地域の中小企業、公務員など就職先も多岐にわたり、例年8割前後の就職率に結びついています。

授業料や教科書の費用は無料

東障校では、授業料も、授業で使用する教科書の費用も無料です。

また、雇用保険の失業給付や訓練手当を受給できる場合もあります。



校長よりひとこと～創刊号に寄せて～

未来が、
身につく。



この度「東障校だより」創刊号を発行することができました。

「東障校」ってよく知らない、なじみが薄いという方も多いと思いますが、正式名称にも「職業」とあるように、ここでの訓練を活かし、ご自身に合った職業、仕事についていただくことが私たちのミッションです。そのための体制もきちんと整っており、就職を真剣に考えている方のお役にきっと立てると考えています。

今後、各コースの内容、日々の生活やイベントなどの様子に加え、実際に働き、活躍している修了生、勤務先である企業の様子など、皆さまが興味・関心がある話題、テーマを紹介していきます。どうぞご期待ください！（校長 安田幸致）

次号は8月（仮）発行予定です。お楽しみに！

お問い合わせ・入校相談・見学相談は以下へお気軽に

東京障害者職業能力開発校 能力開発担当

電話：042-341-1427（直通）

<https://www.hataraku.metro.tokyo.lg.jp/school/handi/>

公式HPはこちら



東障校だより第1号：2025年6月発行